

2019年9月6日
東京製鐵株式会社

WWF ジャパン「企業の温暖化対策ランキング」で鉄鋼業種の第1位を獲得

東京製鐵株式会社(以下、東京製鐵)は、このたび公益財団法人世界自然保護基金ジャパン(WWF ジャパン)による「企業の温暖化対策ランキング」Vol. 11「素材産業②・エネルギー」編において、日本の鉄鋼メーカー7社の中で第1位に選定されました。

WWFは、約100カ国で活動を行う世界的な環境保全団体です。WWFの日本支部であるWWF ジャパンは、日本企業による温暖化対策を後押しすることを目的に、各企業における取組みを同一指標にて横断的に評価する、「企業の温暖化対策ランキング」プロジェクトを実施しています。東京製鐵は、このたびの「素材産業②・エネルギー」編において、長期環境ビジョンである「Tokyo Steel EcoVision 2050」を通じた積極的な情報開示や、ビジョン達成の目標に向けた対策の実施状況などが高く評価された結果、鉄鋼業種の第1位となりました。さらに、東京製鐵は、今回の評価対象となった全6業種・42社の中でも最高スコアとなる83.3点を獲得しました。

東京製鐵は、気候変動問題を重要な経営課題の一つと位置付けており、長期環境ビジョンである「Tokyo Steel EcoVision 2050」を掲げ、これからも地球環境に優しい電炉鋼材の特徴を生かし、さらなる企業価値の向上と、持続可能な社会の実現に向けた取組みを継続してまいります。

・ WWF ジャパン「企業の温暖化対策ランキング」Vol. 11「素材産業②・エネルギー」：
https://www.wwf.or.jp/file/20190829_climate01.pdf

・ 東京製鐵「Tokyo Steel EcoVision 2050」：
<http://www.tokyosteel.co.jp/eco/vision/>